

WWD

JAPAN

September 27, 2021 vol.2205

アパレル生産DX
3Dで循環するもの作り

2030年に売上高6倍へ
「無印良品」
紼脈はスーパー横

美容皮膚科医が
YouTubeに続々参戦!

コロナ禍で需要が
高まった施術は?

フェムテックの波が
美容医療にも

二 ー ズ の 多 様 化 と 透 明 性 の 向 上 で 広 が る 美 容 医 療 市 場

知っておくべき 2021年美容医療トピックス

若年層ならではの“コンプレックス治療”が主流

目元の二重埋没やニキビ跡治療がダントツ人気

TOPICS 01

目に見える年齢サインを克服したい40代前後には“時を戻す”施術が人気 注入治療に加え、スレッド(糸)治療にも注目

30代からは加齢による肌悩みが増加するといえ、外科的施術を用いて顔の造形を極端に変えるというより、数年前の状態に戻したり、しわやしみなど年齢サインを除去したりするといった“肌時間”を巻き戻すメニューへのニーズが高い。ヒアルロン酸やボトックスなど、いまや定番になった注入治療の他、たるみやもたつきを瞬時に解消できるスレッド(糸)治療も人気だ。

Q. 肌や顔の悩みを教えてください

- 1 目の下のくま
- 2 肌質の改善
- 3 顔のたるみ

Q. 興味のある施術を教えてください

- 1 口元への注入治療
- 2 ボトックス注射(顔全体)
- 3 スレッドリフト

※30〜50代の女性にネット調査。トピビュー調べ

ヒアルロン酸・ボトックス注入は組み合わせ治療が人気

「Wアプローチでかなえる
自然な仕上がりが主流に」



衣理クリニック院長
片岡衣理 院長

「エイジングケア治療では、自身の顔立ちの良さを引き立てつつ、コンプレックスの部分も改善する治療リクエストが増えた。結果、肌の影や凹凸をヒアルロン酸やボトックスの注入治療で調整しつつ、フェイスラインや頬のたるみをスレッド治療で引き上げるという複合治療のオーダーが主流に。自然に若返った印象に仕上げるので好評だ」。

PROFILE | 豊富な臨床経験に併せた、安全かつ効果的なアプローチに定評。整形外科の企業、モデルからの支持も厚い。最先アンチエイジング治療のスペシャリスト

TOPICS 02

フェムテックのトレンドがここにも デリケートゾーンへのレーザー治療に注目

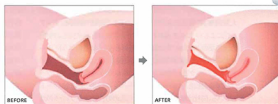
男女ともに健康寿命が延びている中、美容クリニックではデリケートゾーンへの治療の相談が増えているという。性的コンプレックスの解消だけでなく、内服を引き締める治療など、QOLの向上にも大きく寄与するメニューだ。

「デリケートゾーンの悩みを改善
トラブルの予防目的でも支持」



次世代クリニック代表
片桐衣理 院長

「40代女性の約7割が少量の尿漏れも含め、尿漏れ症状があるといわれている。それを改善するのが、レーザー機器の専門、フォトナ社のデリケートゾーン専用のレーザーだ。膀胱の収縮、括約筋的筋の強化に効果があり、婦人科分野の症状を改善。年齢を重ねて起こりやすい膀胱の予防にも有効だ」。



レーザーを照射することで、産後やエイジングが引き起こす筋の痛みによる尿漏れを改善。また、コラーゲン産生を促し、コラーゲン密度が増えることで、恥骨など女性器特有の悩みにもアプローチ。肌の若返りも図れる



従来の婦人科治療機器は、膣の入り口付近しや治療できないなど制限が多かったが、インテリジェントレーザーはそれらの問題をクリアし、無痛麻酔を要することなく、高エネルギーで照射

TOPICS 03

TOPICS 04

TOPICS 05